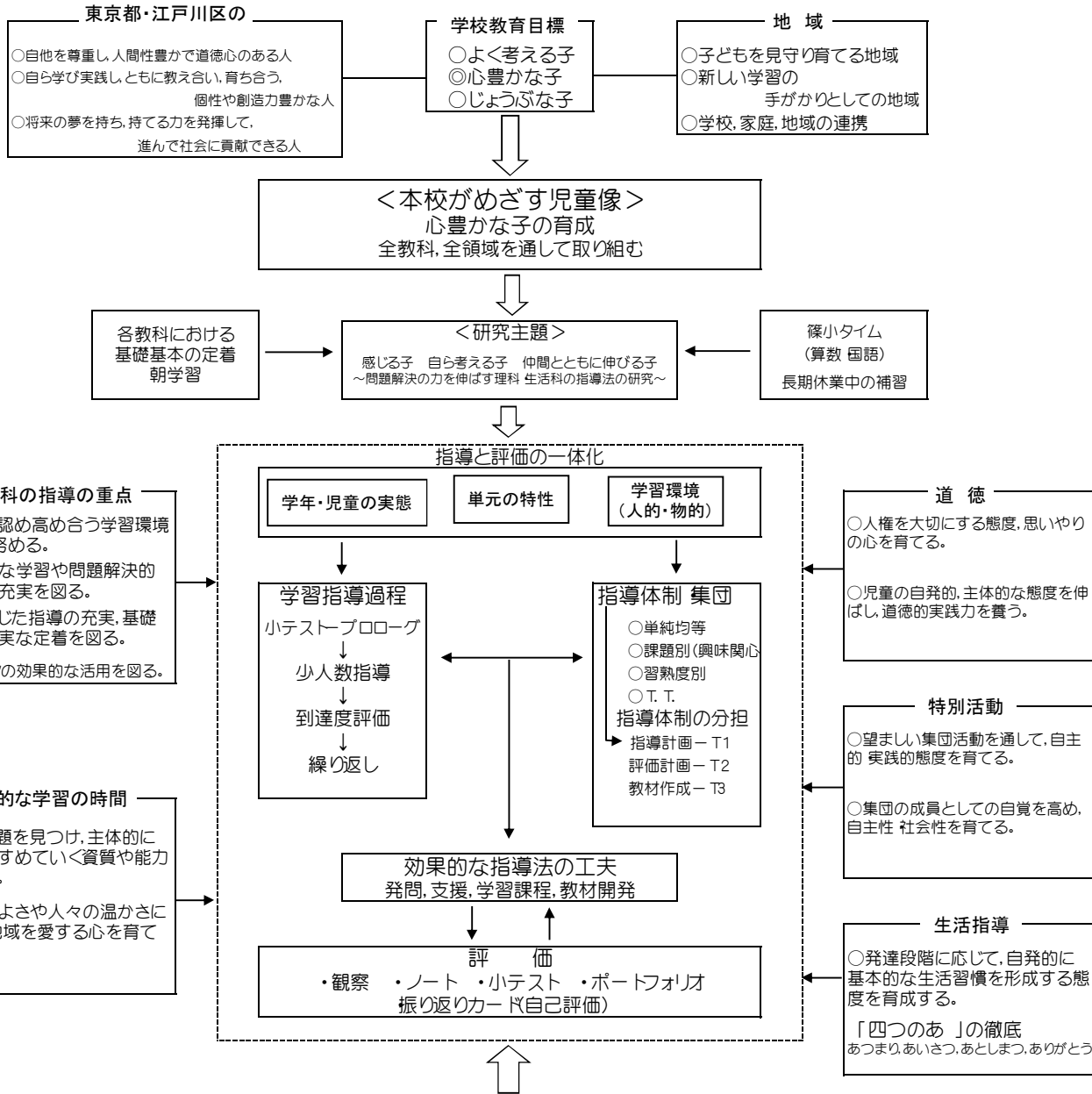


平成23年度

<学力向上プランー構造図ー>

江戸川区立篠崎小学校

こころ豊かにたくましく教育の江戸川



指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭・地域社会の連携
年間指導計画を作成し、個に応じた指導、少人数指導や習熟度別、繰り返しドリル学習などの指導法を取り入れる。	基礎基本の定着のため、読み書き計算の習得を目指し、全校でステップ学習として「篠小タイム」を、時間外に設ける。	全教科 全領域を通して、基礎基本の定着のための効果的な指導法を授業実践を行いながら改善 充実していく。	学習活動に即した観点別学習状況の評価の観点を設定する。学校評議員制度を活用し、学校関係者評価を行い、教育活動の活性化を図る。学校関係者評価(保護者、児童、地域)を毎年12月に実施する。	望ましい学習習慣を身に付けるために、家庭との連絡を密にし、児童の学習状況について共通理解を図る。家庭学習キャンペーンを推進する。